

## 神奈川県立総合産業高等学校において物流出前授業を実施しました

11月2日（木）県立神奈川総合産業高等学校において、高校生に対しトラック運送業界に興味をもってもらうことを目的とした体験型の「物流出前授業」（経営改善委員会所管）を実施しました。

当日は、1、2年生の希望者32名の生徒を対象に実施され、飯沼委員長より挨拶がされた後、トラック運送業界の役割や重要性、本年3月に道路交通法が改正されたことで新設された準中型免許について説明がされました。

その後、中型ウイング車・中型平ボディ、中型バン車の計3台のトラック運転席に生徒が試乗したり、死角やエンジンなどトラック構造の説明を受けたほか、パワーゲートの体験をするなど、実際のトラック運送と直接触れ合う授業が行われました。



<ウイング車の説明を聞く生徒たち>



<ハンガーつきのアパレル専用車荷台を体験>